

[illegible]

業務名（業務コード）		積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務後）（CMF02）																
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰上 繰下	条件								コード	入力条件/形式		
							実入りコンテナ、 在来貨物の追加	実入りコンテナ、 在来貨物の訂正	空コンテナの追加	空コンテナの訂正	削除							
50		着荷通知先電話番号	NL_	an	14	*		C		C	-		-		-			(1) 着荷通知先が無符号の場合は入力 (2) 着荷通知先コードを入力した場合で、着荷通知先コードに対する電話番号がシステムに登録されていない場合は入力 (3) システムに登録されている電話番号と異なる場合は入力 (*) 電話番号は、区切り符号を入力せず、数字のみで市外局番から入力すること
51		品名	CMD	an	350			M		M	-		-		-			
52		代表品目番号	HSN	an	6			C		C	-		-		-		HSコード (6桁または4桁)	
53		記号番号	MRK	an	140			M		M	-		-		-			
54		個数	PCS	n	8			M		M	-		-		-			(1) 小数点以下は入力不可 (2) 個数の表現できない貨物については「1」を入力
55		個数単位コード	PUT	an	3			M		M	-		-		-		包装種類コード (UN/ECE勧告第21号・英字)	
56		総重量	GWT	n	10			M		M	-		-		-			(1) 整数部6桁、小数部3桁または整数部7桁、小数部2桁の入力を可能とする (2) 整数部が7桁の場合は、重量単位コードが「KGM」であること (3) 上記(2)の場合は貨物情報に対して入力÷1000の値で設定（入力の小数点以下は切捨て）し、重量単位コードは「TNE」へ変換する
57		重量単位コード	WU1	an	3			M		M	-		-		-		数量単位コード (UN/ECE勧告第20号・英字)	KGM：キログラム TNE：メトリクトン LBR：ポンド
58		ネット重量	NWT	n	10			C		C	-		-		-			(1) 整数部6桁、小数部3桁または整数部7桁、小数部2桁の入力を可能とする (2) 整数部が7桁の場合は、重量単位コードが「KGM」であること (3) 上記(2)の場合は貨物情報に対して入力÷1000の値で設定（入力の小数点以下は切捨て）し、重量単位コードは「TNE」へ変換する
59		重量単位コード	WU2	an	3			M		M	-		-		-		数量単位コード (UN/ECE勧告第20号・英字)	KGM：キログラム TNE：メトリクトン LBR：ポンド
60		容積	VOL	n	10			M		M	-		-		-			整数部6桁、小数部3桁
61		容積単位コード	VUT	an	3			M		M	-		-		-		数量単位コード (UN/ECE勧告第20号・英字)	MTQ：立方メートル FTQ：立方フット BFT：フートボードメジャー（木材）
62		原産国コード	ORG	an	2			C		C	-		-		-		国連LOCODE (国名2桁)	
63		特殊貨物コード	SPC	an	3			C		C	-		-		-		特殊貨物コード	
64		海上運賃（フレイト）	FRT	n	18			C		C	-		-		-			(1) 海上運賃通貨種別コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (2) 海上運賃通貨種別コードが「JPY」の場合は、小数点以下入力不可
65		海上運賃通貨種別コード	FRC	an	3			M		M	-		-		-		通貨コード (ISO4217・英字)	
66		価格	PRS	n	18			C		C	-		-		-			(1) 仮陸揚貨物保税運送を行う場合に価格を入力 (2) 価格通貨種別コードが「JPY」以外の場合は、小数点以下第2位まで入力可 (3) 価格通貨種別コードが「JPY」の場合は、小数点以下入力不可
67		価格通貨種別コード	PRT	an	3			M		M	-		-		-		通貨コード (ISO4217・英字)	
68		包括保税運送承認番号	HNO	an	11			C		C	-		-		-			包括保税運送承認に係る個別運送を行う場合に入力
69		仮陸揚識別	KRR	an	3			C		C	C		C		-		UN/EDIFACTコード (7365)	28：仮陸揚貨物
70		仮陸揚事由コード	KRS	an	3			M		M	M		M		-			仮陸揚貨物に対して保税運送情報の登録を行う場合は、「TRS」または「POS」でないこと TRT：他の外国貿易船（機）への積換え（運送有り） TRS：他の外国貿易船（機）への積換え（運送無し） POS：同一本船での荷繰り REV：コンテナ詰め替え
71		仮陸揚期間	PRD	n	2			M		M	M		M		-			(1) 船舶開始年月日を起算日として日数で入力 (2) システムに登録されている期間内であること (3) 0以外の数字であること
72		運送期間開始予定日	SDT	n	8			C		C	-		-		-			(1) 仮陸揚貨物の保税運送を行う場合は、運送期間開始予定日を必須入力 (2) システム年月日≦運送開始予定日であること
73		運送期間終了予定日	EDT	n	8			C		C	-		-		-			(1) 仮陸揚貨物の保税運送を行う場合で、運送期間終了予定日を申告する場合に入力 (2) 運送期間開始予定日≦運送期間終了予定日であること

業務名（業務コード）			積荷目録情報訂正（積荷目録提出業務後）（CMF02）																					
項番	欄	項目名	ID	属性	桁	繰上	繰下	条件												コード	入力条件/形式			
								実入りコンテナ、在来貨物の追加	実入りコンテナ、在来貨物の訂正	空コンテナの追加	空コンテナの訂正	削除												
74		個別運送または仮陸揚貨物保税運送の運送具コード	BYA	an	2			C			C			-			-						UN/EDIFACTコード (8179)	包括保税運送承認に係る個別運送または仮陸揚貨物の保税運送を行う場合に運送具をコードで必須入力 6△: AIRCRAFT 11: SHIP 16: BARGE 25: RAIL EXPRESS 31: TRUCK 17: OTHER
75		到着地コード	ARR	an	5			C			C			-			-						保税地域コード	包括保税運送承認に係る個別運送または仮陸揚貨物保税運送を行う場合に到着地をコードで入力
76		到着地名	ARN	an	35			C			C			-			-							到着地コードに係る到着地名がシステムに登録されていない場合に到着地名を必須入力
77		他法令コード	OR_	an	2	5		C			C			-			-						他法令コード	包括保税運送承認に係る個別運送または仮陸揚貨物保税運送であり、かつ他法令該当の貨物である場合に入力
78		記事	NTE	an	140			C			C			-			-							
79	200	コンテナ番号	CNO	an	12			C			C			M			M				C			(1) コンテナ貨物または空コンテナの場合に入力 (2) 左詰めで入力 (3) 本項目の入力がない場合は以降の項目に対してチェック及びシステムへの登録は行わない (*) 貿易貨物として輸入通関手続きを行う空コンテナの場合は、コンテナ番号以降の情報を入力しない
80	*	シール番号	SL_	an	15	6		C			C			C			C			-				
81	*	空／実入りコンテナ表示	EFS	an	3			M			M			M			M			-			UN/EDIFACTコード (8169)	4: Empty 5: Full
82	*	コンテナサイズコード	SIZ	an	2			M			M			M			M			-			コンテナサイズコード (ISO6346)	
83	*	コンテナタイプコード	TYP	an	2			M			M			M			M			-			コンテナ形式コード (ISO6346)	
84	*	荷渡形態コード	DLV	an	2			M			M			X			X			-				実入りの場合に荷渡形態をコードで必須入力 51: CY荷渡 52: CFS荷渡 53: DOOR荷渡
85	*	コンテナ所有形態コード	COW	an	3			M			M			M			M			-			UN/EDIFACTコード (8077)	1: Shipper supplied 2: Carrier supplied 3: Consolidator supplied 4: Deconsolidator supplied 5: Third party supplied
86	*	バンニング形態コード	VAN	an	3			M			M			X			X			-			UN/EDIFACTコード (7273)	実入りの場合にバンニング形態をコードで必須入力 1: Carrier loads 4: Shipper loads 16: Consignee loads
87	*	コンテナ条約適用識別	CTR	an	1			M			M			M			M			-				1: コンテナ条約適用コンテナでコンテナ条約特例法第8条（国産コンテナ等の特例）に該当しないコンテナの場合 2: コンテナ条約適用コンテナでコンテナ条約特例法第8条（国産コンテナ等の特例）に該当するコンテナの場合 3: コンテナ条約適用外のコンテナの場合
88	*	卸コンテナ自動抽出対象外識別	DCN	an	1			C			C			C			C			-				A: 「船卸確認登録（一括）」業務（PKI）等で自動抽出しない旨を登録する場合 B: 「船卸確認登録（一括）」業務（PKI）等で自動抽出しない旨を取り消す場合